

小倉造園株式会社の環境行動計画

■ 取組方針

小倉造園株式会社は、法面緑化工事及び法面保護工事・造園植栽工事及び管理全般・生垣、芝生、フェンス工事を行っていますが、環境保全に取り組むことが地域社会を構成する企業市民としての責務であることを認識し、事業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組めます。

- ① 社屋周辺に対する環境への影響の低減。
- ② 事業活動の中での省エネルギーと省資源。
- ③ 産業廃棄物の削減を進め、リサイクル資源の有効な利用。

この方針にそって、社員一人ひとりが高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように、取組方針と目標、具体的な内容を全社員に周知します。

平成 21 年 6 月 / 日

小倉造園株式会社
代表取締役 小倉 一朗

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、具体的な取組を設定して取り組むこととしています。具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、平成20年度の346kg-CO ₂ /百万円を基準として平成22年度までに339（kg-CO ₂ /百万円）に削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する ② 屋休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する ③ 給湯器の設定温度は必要以上に高くしない ④ 車両の点検を定期的に行う

目標一2	一般廃棄物の排出量（売上高当たり）を、平成20年度の0.57（kg/百万円）を基準として平成22年度までに0.55（kg/百万円）に削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 廃棄物は、決められたごみ箱（可燃ごみ、不燃ごみ、廃プラスチック）に分別して出す ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する

目標一3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、平成20年度の0.48（kg/百万円）を基準として平成22年度までに0.47（kg/百万円）に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 社内資料は、白黒コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める ② コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する ③ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する

目標-4	環境に配慮した事務用品の使用・普及を推進する
具体的な取組	① 社内で使用する事務用品は、できるだけグリーン製品から選択する

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、総務部門長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、半期毎に取組目標の進捗状況と実施状況のチェックをします。